

【創世記第27章】

「祝福は一つしかないのですか。お父さん。私を、私をも祝福してください。」エサウは声をあげて泣いた。(27:38)

悲痛なエサウの叫びです。私をも祝福して下さい！とエサウが言った祝福とは何でしょうか？父イサクがエサウにと思って実はヤコブに与えた祝福は28、29節「神がおまえに天の露と地の肥沃、豊かな穀物と新しいぶどう酒をお与えになるように。国々の民はおまえに仕え、国民はおまえを伏し拝み、おまえは兄弟たちの主となり、おまえの母の子らがおまえを伏し拝むように。おまえをのろう者はのろわれ、おまえを祝福する者は祝福されるように。」とあるように、長子に特別に与えられる祝福です。地上的な祝福（衣食住・地位・名誉・財産・長寿・子供・実りなど）また霊的な祝福もあります。（救い・選び・新生→聖化→栄化・赦し・永遠のいのち・聖霊・神の子とされる・祈り・癒し・奇蹟etc.）それに対してエサウには39、40節「見よ。おまえの住む所では、地は肥えることなく、上から天の露もない。おまえはおのれの剣によって生き、おまえの弟に仕えることになる。～」ヤコブは預言の通り繁栄し、その名がイスラエルと変えられて（32:28）国家の名前とされています。子孫に救い主イエス・キリストが出て最高の祝福を得ています

では何故エサウがこの祝福を受けられなかったのでしょうか？それはエサウの信仰に問題があったからです。お腹が空いた時、長子の権利と引き換えにといったヤコブに対して、「長子の権利など今の私に何になるろう。」（25:32）と軽視した事は神様のみ前に祝福を失う決定的な要因です。

私たちの教会は天に登録されている長子たちの教会です。世界に72億の人口がいますが天に登録されている人は数えきれないほどです。天国行きのパスポートは主イエス・キリストを信じることによって獲得したけれど、期限切れの人もいますのです。イエス様は「わたしはぶどうの木で、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人の中にとどまっているなら、そういう人は多くの実を結びます。～」と言われ、ぶどうの木である教会にしっかりとつながって祝福を受け、実を实らせてゆきましょう。時々繋がって実を結ぶことは出来ません。教会生活から離れた方も、共に教会に戻って来られるように祈りましょう。この特権を決して奪われないようにしましょう。一日の初めの時間を神様に捧げ早天礼拝を守り、神のことばを頂き聞き従う生活の中に神の奇しいみわざを見る事が出来ます。これが神の祝福ではないでしょうか。ヤコブは母から主のみこころを聞かされていて（25:23）“兄が弟に仕える”ことを知っていました。そして神の祝福を切に求めていました。（27:12）ヤコブがその価値を知っていたというのは素晴らしい事ですが、しかし裏切って嘘をついて祝福を得たことに対して、この後この代償を支払うことになりました。（29章以下）

神様は私達が祝福を受ける為に召しだされました。（Iペテロ3:9）祝福の反対に“呪い”があります。サタンは確かに働いて祝福ではなく呪いをもたらそうとします。だからこそなおイエス様を愛し、み声に聞き従ってゆく必要があります。見分け、信仰の対応をして主の勝利、主の祝福にあずかって参りましょう！



TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会
Church of the **F**irstborn who are **R**egistered in **H**eaven
主任牧師：イエス・キリスト
牧師：ダニエル大重

SHILOAM

【シロアム：遣わされた者】

2014.11.30 No.817

新年のみ言葉

あなたとともにいるこの民はみな、
主のみわざを見るであろう。
わたしがあなたとともに行うことは
恐るべきものである。

出エジプト記 34：10



主の十字架クリスチャンセンター(TLCCC)

The Lord's Cross Christian Center

<http://tlccfrh.astone-blog.jp/>

